生産、出荷指数 2期連続で低下

1 概 要

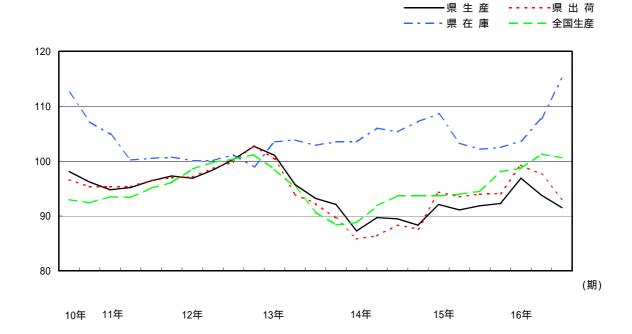
平成16年7~9月期の埼玉県鉱工業指数(X-12-ARIMAによる季節調整済み、平成12年平均=100)は、前期と比べ、生産、出荷が低下し、在庫、在庫率が上昇した。 前年同期比では、生産、出荷は低下し、在庫、在庫率は上昇した。

			埼	玉			県	全					国
		指	数	前	期	比	前年同期	指	数	前	期	比	前年同期
				(%)	比(%)			(%)	比(%)
生	産		91.5	2.5			0.5		100.6	0.7		0.7	6.3
出	荷		93.1	4.6			1.1		102.4	1.1		1.1	5.9
在	庫		115.0		(6.8	12.5		91.5		2	2.1	0.7
在「	車率		134.1		į	5.0	9.8		97.0		2	2.0	2.1

(前年同期比は原指数による。在庫指数は期末値による。)

- 埼玉県鉱工業総合指数の推移 -

(平成12年平均=100)



2 業種別動向

(1)生産

19業種中12業種が上昇し、6業種が低下した。上昇には、プラスチック製品工業、金属製品工業などが寄与し、低下には、化学工業、電気機械工業などが寄与した。一般機械工業は変わらなかった。

(2)出荷

19業種中10業種が上昇し、9業種が低下した。上昇には、非鉄金属工業、ゴム製品工業などが寄与し、低下には、電気機械工業、化学工業などが寄与した。

(3)在庫

19業種中11業種が上昇し、8業種が低下した。上昇には、電気機械工業、輸送機械工業などが寄与し、低下には、一般機械工業、鉄鋼業などが寄与した。

